

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス イコラ		
○保護者評価実施期間	7年 2月 1日	～	7年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	7年 2月 1日	～	7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	7年 3月 1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1日預かり時のプログラム。	普段学んでいることが実践できる場の提供。外出体験を通して、買い物などで金銭感覚を養ったり、公共の場に出かけることでルールやマナーを実践できています	保護者、子どもの意見を取り入れながら様々な活動を提供していきたいと思っています。
2	集団活動におけるコミュニケーション能力、社会性の構築。	簡単なルールのある集団遊びを通してルールを守ることの大切さ、また、ルールを守って遊ぶことで「楽しかった」という成功体験を積むことでルールを守ることの大切さを学んでもらいます。	色々な遊びを取り入れることで、より多くの活動機会を作りたいと思っています。
3	保護者との連携。	定期的なものだけでなく、利用終了後の送迎時などにその日にあった出来事を共有しながら、保護者、子どもの、小さな困り感にも寄り添っています。	急な相談にも対応できるよう、体制を強化していきたいと思っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の場の提供。	コロナ禍で保護者会等の開催機会がなくなってしまったが今後は検討していきたい。	定期的な保護者会の開催と、事業所見学会などを通して、保護者同士の交流を深めていきたい。
2	地域の他の子どもとの交流	普段は事業所内での活動がメインとなり、地域の他の子どもとの交流の場が作れていない。また、一日預かり時も児童センターなどは外出先に入らないことが多い。	放課後児童クラブや、児童センターなどにも積極的に出向くようにしていきたい。
3	ペアレントトレーニング等保護者の勉強の場。	相談等は行えているが、なかなか機会が作れなかった。	職員の専門性を高め、実施する機会を増やしていきたい。